

各ジャンル おすすめ番組

2022年度番組改定では、本格的なジャンル管理を導入しました。ジャンルごとに視聴者のニーズやNHKへの期待度などを分析して、限られた予算のもと、メリハリをつけた資源配分やジャンル内での選択と集中を行いました。

引き続きジャンル管理を徹底しながら、公共メディアとして多様なコンテンツを発信していきます。

【ニュース、解説、スポーツ】

安心安全を求める視聴者の皆様の声にさらに迅速かつ的確に応えるため、ニュース・報道番組を大幅に強化します。

土曜夜間に新たに設ける大型ニュース番組「サタデーウオッチ9」は、重要ニュースをわかりやすく掘り下げるとともに、週末夜のゆったりした時間帯を意識し、明日へのヒントや希望を感じられる話題を積極的に取り上げていきます。

平日午後5時台に新設する「ニュース LIVE！ゆう5時」は、タイトル通り、「ライブ感」を大切にします。日本各地の夕方の表情や注目の現場を生中継で結び、その日の空気感を共有していただけるようなニュース番組を目指します。

スポーツでは、大谷翔平選手が活躍するメジャーリーグ中継などに引き続き力を入れるとともに、東京オリンピックで注目されたアーバンスポーツや新スポーツを積極的に取り上げるゾーンをBS1の日曜夕方に新設。スケートボードの世界最高峰「ストリートリーグ」に挑む日本人選手らの活躍などをお伝えします。

【教育・次世代、福祉】

Eテレの幼児番組は、子どもたちが楽しい気持ちで一日をスタートできるよう平日朝をリニューアル。夕方は子どもの生活実態に合わせて、「おかあさんといっしょ」「みいつけた！」をより多くの子どもが帰宅している午後6時台に移設します。家族一緒に楽しめる番組も重きを置いたポイントです。季節ごとにEテレで放送する「香川照之の昆虫すごいぜ！」の完全版が総合テレビの週末に登場！『新しい地図』の3人が好奇心旺盛な子どもの世界を広げる教育バラエティ「ワルイコあつまれ」などをEテレで新設します。10代・20代の知的好奇心に応える番組も多彩なラインナップをご用意します。

総合では、阿佐ヶ谷姉妹扮する大家さんが個性豊かな住人たちと多様な価値観に触れる福祉エンターテインメント「阿佐ヶ谷アパートメント」を。Eテレでは、パソコンひとつで自由に音楽を作る番組や、SNSで世界の最新事情を読み解きながら英語を学ぶ番組などを放送します。

【ライフ・教養、趣味実用】

最大の番組数となるライフ教養ジャンルでは、多様な番組を放送していきます。生活に役立つ情報番組、豊かなひと時につながる教養番組、そして、社会の今を深く見つめる番組。コロナ禍でふさがちな日々に、やっぱりテレビの力はすごいとあっていただけるような番組を目指しています。

総合テレビで毎週月曜午後10時から始まる「映像の世紀」の新シリーズ、「バタフライエフェクト」。蝶の羽ばたきが、嵐を引き起こすという言葉。歴史が連鎖していくという視点で、世界中から記録映像を集め、様々な物語を浮かび上がらせます。

そして、毎週木曜午後7時57分からの新番組「あしたが変わるトリセツショー」。新感覚の生活情報エンターテインメント番組です。これまで様々な科学番組を担当してきた制作チームが大実験、徹底取材を重ね、暮らしに役立つトリセツ(取り扱い説明書)を作っていきます。華やかなショー仕立ての、楽しく、分かりやすく紹介する番組です。

【ドラマ、エンタメ、音楽、伝統芸能、クラシック、アニメ、映画】

こんな大変な状況だからこそ、感動や癒し、くつろぎ、笑ったり泣いたり、明るく豊かな気持ちになるようなコンテンツを、様々な形で、より多くの視聴者のみなさまに届け、心を笑顔にしていけたらと考えています。

ドラマでは、平日の夜に「夜ドラ」を新設。平日夜の帯ドラマは17年ぶりです。1日の終わりに、ほっと一息。ハラハラドキドキ、笑って泣ける新しいシリーズドラマ。旬な出演者で、続きが見たくなる話題の原作やオリジナルドラマをラインナップしていきます。第1シリーズは、青春ミステリードラマ「卒業タイムリミット」を放送します。

エンターテインメント・音楽の新番組は、土曜午後11時からの「Venue101(ヴェニュー・ワン・オー・ワン)」。若い世代に向けた最新の音楽トーク&パフォーマンスをNHKの101スタジオから毎週生放送で伝えます。

伝統芸能・クラシックでは、日本や世界の最高峰の芸術文化を届けていきます。「新・にっぽんの芸能」は、これまで古典芸能になじみのなかった初心者でも気軽に楽しめる番組としてリニューアルします。

アニメ・映画では、今年はW杯サッカーの開催年、青春サッカーアニメ「アオアシ」がスタートします。サッカー少年がプロを目指して成長していく姿を描きます。